群馬県中小企業団体事務局長会 秋季研修会

群馬県中小企業団体事務局長会（津久井真次会長）は、10月11日、渋川市・福一において、恒例の秋季研修会を開催した。

講師にShineBright代表・飯塚輝明氏を迎え、「整理整頓でマネジメントは変わる～組織管理の不安が期待に変わる95％の人が気づいていない誰もが優れた上司に変わる○○○○の秘密～」をテーマに講演を行った。

←講師の飯塚輝明氏

研修会の様子

講演の中で飯塚氏は、整理整頓とマネジメントには深い関わりがあると指摘。「組織の多くはマネジメントがうまくできていないが、それは誰も練習したことがないから。職場では整理整頓が練習の場として最適」と述べ、整理整頓を通じたマネジメントの手法を解説した。

また、マネジメントにおける上司の役割について、「仕事をスムーズに進めるための『進捗支援』こそが最も大切な役割。これができれば誰もが優れた上司に変わることができる」と述べ、講演を締めくくった。

研修会終了後、懇親会を開催。はじめに、津久井会長、株式会社商工組合中央金庫前橋支店長・佐藤裕喜氏が挨拶を行い、細谷恒一副会長の乾杯により開宴した。講師の飯塚氏を交えて、終始和やかな雰囲気で懇親が図られるなか、小林幸次副会長により中締めが行われ閉会した。

群馬県商店街振興組合連合会 組合員講習会

群馬県商店街振興組合連合会（今川守会長）は、10月29日、渋川市・エッグホールにおいて、渋川駅前通り商店街振興組合（入沢秀樹理事長）を対象とした講習会を開催した。

講師におぐま式POP塾代表・小熊憲之氏を迎え、「商店で実践できるSNSによる販売促進」をテーマに講演を行った。

小熊氏はまず、「SNS運用には、写真撮影・加工・掲載をすべてできるスマートフォンが便利である。写真による情報発信は、様々な効果が期待できる」と説明。

一方で、「人は無意識による思い込みの部分が大きく、『商品を正確に撮る』ことが意外とできていない」と写真撮影の難しさに言及し、実際に撮影する際のコツを紹介した。

さらに、写真と併せてコメントを発信するとより効果的であるとアドバイス。「商品をPRするコメントを考える上で一番重要なことは、自分が商品を試すこと」と、ポイントを解説した。

最後に、情報発信をするにあたり、「情報発信によって必ず商品がヒットすることはあり得ない。成功させようとするより、たとえうまくいかなくても継続し反応を見ながら続けていくことが大切である」と述べ、講演を締めくくった。

←講師の小熊憲之氏

「正確に撮る」実践練習